

時の記念日
企画展

時計博物館 収蔵品展 2016

松本市時計博物館は現在600点以上の収蔵品を所蔵しており、毎年様々な時計が寄贈されています。今年の企画展では、平成27年度に寄贈された時計の数々を公開展示し、多くの方々に古時計の魅力をお届けします。なかでも、2mを超えるグランドファーザークロックはドイツ・キンツレー社の製造で、大変深みのある音を奏でます。また、20世紀初頭のアメリカの懐中時計や昭和期の掛時計も、線香時計などの風変わりな時計と共に展示します。

時の記念日は、時間の大切さを尊重する意識を広めるために設けられた記念日で、1920年に制定されました。明治になって暦が変わり、欧米に並ぶためには時間の大切さを意識しなければならないと考える人々が増え、制定された記念日です。本展では、明治の改暦から時の記念日制定までの歴史も収蔵品と共に紹介します。



松本市立博物館分館

松本市時計博物館

〒390-0811 長野県松本市中央1丁目21番15号
TEL (0263)36-0969 FAX (0263)36-0973
URL <http://www.matsu-haku.com/>
E-mail tokei@city.matsumoto.nagano.jp

